



おおさか

令和2年（2020年） 総会・懇親会



令和初めての新年、1月19日（日）、会員37名の参加で、大阪ヒルトンプラザの四季自然喰処「たちばな」にて、第18回総会と新年会が開催されました。

家族会員を含め70人の会員の53%と多数の参加でした。昨年後半から新年度にかけて新会員が個人4、家族2と多数加わり、総会にも出席していただきました。会の活動報告として、委員が15名から11名に減少する中で今年度の活動を行っていくことや受け入れ・渡航の計画、昨年からはじめた「英語の会」や、新たに「手芸の会」もクラブ内活動で行っていく活動計画も承認されました。

日ごろ一堂に会する機会の少ない中、新年会も盛り上がり話に花が咲いていました。新年会の後、場所を変えて、多くの方が二次会でさらに盛り上がりを楽しまれました。



会長：池田政綱

2020年を迎えて

令和年号で初めての新年を皆さんも新たな気持ちでお迎えることと思います。

2020年は「一人でも多くの会員の皆様がクラブ運営に携わって頂きたい」を標語にして推進して参ります。私が会長に就任し4年が経過しました。素人集団でスタートし、第一目標に掲げた「会員全員が参画へ」をもとに、クラブ内交流イベントの活性化、会計の明瞭・公開化、委員会議事録の全会員への公開等を実践しました。

これにより執行部と一般会員の垣根は取り除かれつつあるのではないかと考えています。

さらにこれを推し進めるために今年1年、会長を務めさせていただきます。

今年の受入れは4月に米国のノーザンイリノイクラブ、渡航は9月にベルギーのベルージュアンコーストクラブです。奮ってのご参加をお待ちしています。

世界は、民主主義が揺れ動いています。代表的な米中貿易戦争もしかりです。世界的には会員の高齢化がFF発展のブレーキとなっていますが、それを乗り越えてこそFFの今後の展望が見えてくると思います。

今年も健康に留意されFF活動により積極的に参加して頂きますよう切にお願いします。

大阪クラブ 2020年委員会



会長：池田政綱
副会長：佐薙啓一・細井八千代
会計：木原利幸
事務局：金山忠夫
委員：古川マツエ・長谷部純子・
山田多津美・吉良末子・岩田幸子・今井綾

吉良

写真：前列左から：今井・金山・佐薙・池田・細井
後列左から：古川・岩田・山田・長谷部・木原
新年度の執行体制が総会で承認され、新たなスタートを切り
ました。四役のうち池田会長、金山事務局長は留任。

新副会長に細井八千代、佐薙啓一両氏が就任、木原氏は委員として引き続き会計を担務することとなりました。委員の河村(副会長)、内山、和田各氏が退任されることとなり、新委員の就任は今回見送られたため、委員はこれまでの15人態勢から4人減の11名でクラブ運営に当たることとなりました。

退任役員



約10年余り委員として、皆様に教えられ支えられて活動を続けてこられた事を心から感謝
しています。様々な活動に参加して、多くの事を、楽しく学ばせて頂いたと実感しています。
2012年の広島での世界大会では特に深い思いを抱きました。
皆様には、FFの活動に是非参加されて、より充実した日々を送って頂きたいと願っています。
(河村千津子)



FFOに入会10数年色々学び、毎年受入れ、渡航に参加させて頂き沢山の楽しい思い出
が出来ました。その上この年になって思いもかけず、かけがえのない友との出会い、この
出会いを大切にこれからの人生の励みにして行きます。本当にお世話になり有難ござい
ました。今後FFOが益々栄えんことを願っております！
(内山充子)



私がFFOに入会して最初の渡航はハンガリーでした。これまでの海外旅行とは一味違い
心に残る旅でした。この時 委員さんに心遣いをしていただき、私も少しでもお役に立てれば
と委員の一員に加わりました。毎月委員会に出席して委員の皆さんが会の運営に尽力
されているのに 本当に頭の下がる思いでした。この度、家庭の事情で辞める事になりました
が今後も会員として参加します。
(和田敦子)

新任三役



佐薙副会長

“受けた恩には報いるように、貰い得にならないようにお返しを”とよく聞かされてきました。
“これまで活動を推進してこられた皆さんの尽力に少しでも報いる為に一役買うべき”との思い
で、昨年より委員の一人に参画しました。クラブ外の会議への参加や情報に接する機会が
増え、内外の課題にも一層触れるようになって、新委員の挨拶で述べた“経験をFFO活動に
活用”だけでなく、“課題への取組み”が一層必要と感じています。皆さんと共に尽力したい
と思いますのでよろしくお願い致します。



細井副会長

新たに副会長という役職をいただきました。しかし、これまでと変わりなく一委員として、
池田会長の方針に基づき、国内外の交流は言うまでもなくFF大阪クラブ内の交流でも皆さん
に楽しんでいただけるような行事・活動を企画していきたいと思っております。出席・参加の返事
だけでなく、欠席・不参加の連絡もいただけると配信が一方通行になっていないことが確認
できて、たいへんうれしいです。よろしくお願い致します。

新年懇親会

総会に先立ち、恒例の新年懇親会が、自然食処「たちばな」で開かれた。冒頭、1月3日に亡くなられた故松香正俊さんのご冥福を祈り



一分間の黙とう。

新年早々の初顔合わせとあって、近況や今年のプラン等の話題に華が咲き、名物ミニ会席に舌鼓を打ちながら和気あいあいと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。なお、懇親会には、松香正俊さんの奥様も出席されご挨拶されました。



(金山)

忘年会 in 京都

今年の忘年会は京都グループの当番、場所に色々悩みましたが、前回駅から近いと好評だったホテルハトヤ瑞鳳館で今回も開催されました。

みなさん遠くから参加して下さるので、今年も朝倉さんの御好意に甘えて忘年会の前に「京都御所見学」を計画してもらいました。

前回とは違い今回は畳の間で、足に楽な様に椅子席で食事もお和食にして貰い、お蔭で落ち着いた雰囲気になりました。出し物は今年から始まった「英語の会」初披露クイズをして貰いました。少々苦戦する場もありましたが、皆さんで楽しみました。その後ビンゴゲーム、各々持ち寄った景品付で、思いの外盛り上がりました。出し物が少なかったのが心配でしたが、時間の余裕があったのでゆっくりと話をすることも出来ました。ホテルの方と古川さんが色々相談して下さったお蔭で、みなさんにわずかでしたが会費の一部をお返しすることが出来ました。これで2019年の忘年会も無事終了する事が出来ました。



(内山充子)

京都御所・御苑ウォーキングツアー

12月15日(日)の忘年会の前、京都御苑と京都御所を散策しました。8人が参加して、京都駅から地下鉄で今出川駅に移動しました。冷泉家の前を通り、相国寺を遠くに眺めながら、北側の今出川御門から御苑に入りました。御所用水の跡をたどり、御所の鬼門に位置する猿ヶ辻から築地塀に沿って歩き、清所門から御所に入りました。500年の歴史の重みを感じながら中を巡りました。



再び御苑に出て

南の丸太町駅へ下がりまして。御苑の北から南まで高低差が9mもあり、江戸時代後期、ここに200軒もの貴族の館が集まり、公家町と天皇は京都観光の目玉として、庶民が見物に来るほど身近な存在であったとは驚きです。東京遷都により荒れ果てましたが、御苑として再整備されました。その時、石垣で囲み、蛤御門を動かしています。偶然、地元のボランティアガイドと知合い、面白い話を沢山聞きました。歴史がますます好きになりました。



(朝倉隆夫)

総合フェスタ



魅力や楽しさをPRしました。

FFのクラブがある約60ヶ国の国旗から国名を当てる「国旗当てクイズ」は、すっかり定着し親子連れで大賑わいでした。

FFの活動を一人でも多くの方に知っていただき、新規の入会に繋がっていけばと願っています。

事前の準備並びに当日のお世話を頂いた次の会員の皆様、ありがとうございました。

(敬称略)河村、佐藤、古川、細井、吉良、川村、朝倉夫妻、長谷部、萬野、和田、大下令子、池田、宗廣、金山夫妻、内山、和多田、池内)

11月23日、恒例の「総合フェスタ2019」が大阪市立総合生涯学習センターで開催されました。

「総合フェスタ」は日頃、同センターを利用している60を超えるグループや団体が様々な出し物や趣向を凝らした催しで盛り上げのお祭りです。今回のテーマは、「扉の向こうへ」

家族連れ等約3,000人が来場し、賑やかで楽しい一日となりました。

私達FF大阪の出展は8回目、「友情の輪を世界に広げよう

(大人のホームステイ)」

というテーマで、渡航や

受け入れの写真を壁に

いっぱい貼ってFF活動の



新入会員紹介

新入会員が6名(家族会員2、個人会員4)入会されました。



佐々木智子さん (高槻市)

岩田様よりご紹介頂き入会しました、大阪府高槻市在住の佐々木智子です。海外旅行及び「レ・ミゼラブル」をロンドン・ブロードウェイさらに世界各地で観賞することを夢見て、去年より英会話スクールに通い始め、日々悪戦苦闘しております。趣味は下手の横好きですが、テニス・ゴルフ・ジョギングです。多彩で経験豊富な諸先輩方や海外の人達と、FFを通して交流できますことを大変楽しみにしております。どうぞ宜しくお願いします。



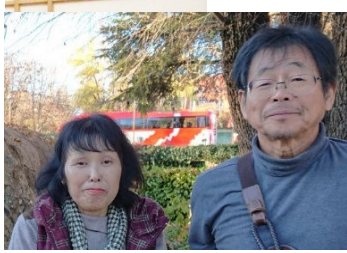
菅原誠子さん (大阪市)

古川マツエ様からのお誘いで、入会させていただきました菅原誠子です。学生時代、アメリカの大学で勉強する機会を与えられ、1年間過ごしました。長期の休みには、同じ寮の友達やホストファミリーのお宅に招待され、いろいろお世話になった経験があります。今度は、私の番。お世話になったことを忘れず、海外の方々をお世話したいと考えています。皆様、どうぞよろしくお祈りします。



安永文子さん (芦屋市)

ふるさは茨城県土浦市。霞ヶ浦が近く筑波山に登り、お転婆な娘でした。兵庫県芦屋市に主人と娘と私三人で住んでいます。主人は七十六歳。現役で仕事をしております。主人と楽しめる趣味を持ちたいと思い、FF大阪の集会に二人で参加しました。とても良い雰囲気だったので、主人も入会したい気持ちになりましたが、渡航が短くても一週間と知り断念しました。今回は私一人で入会し、主人がリタイアした時には一緒に楽しめる道筋を作っておきたいと思います。以前、奈良に住んでいた時には奈良FFに所属し、渡航はオーストラリアだけですが、大変楽しい素晴らしい思い出を作りました。英語の知識も乏しくご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお祈りいたします。



大月弘義さん・晴美さん
(岡山県上房郡北房町)

はじめまして。このたびFF大阪に入会させていただきました。趣味は釣り、妻はパッチワーク、押し花など手芸の手芸、共通は旅行です。海外はなかなか出かけることができませんが、国内は自家用車で時々出かけています。活動する上で何ができるかわかりませんが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

はじめまして。このたびFF大阪に入会させていただきました。趣味は釣り、妻はパッチワーク、押し花など手芸の手芸、共通は旅行です。海外はなかなか出かけることができませんが、国内は自家用車で時々出かけています。活動する上で何ができるかわかりませんが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

はじめまして。このたびFF大阪に入会させていただきました。趣味は釣り、妻はパッチワーク、押し花など手芸の手芸、共通は旅行です。海外はなかなか出かけることができませんが、国内は自家用車で時々出かけています。活動する上で何ができるかわかりませんが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



山下周子さん・Nicolas Suttonさん
(長岡京市)

はじめまして。長岡京市在住の山下です。夫と三人の子供の五人家族です。主人はイギリス出身で、20年前に日本に移り住みました。現在は高校の数学教員をしております。主人の趣味の一つとして、自転車があり、時間がゆるせば一人でサイクリングにいらしています。また、天体観察、ライダー操縦、音楽と多趣味です。一方、私は旅行が好きで以前は色々な国を訪れていましたが、結婚を境に難しくなっていました。この度は、このような恵まれた機会のもと、再び異国を旅したいと思っています。今後の皆さんとの交流が楽しみです。よろしくお願いいたします。

はじめまして。長岡京市在住の山下です。夫と三人の子供の五人家族です。主人はイギリス出身で、20年前に日本に移り住みました。現在は高校の数学教員をしております。主人の趣味の一つとして、自転車があり、時間がゆるせば一人でサイクリングにいらしています。また、天体観察、ライダー操縦、音楽と多趣味です。一方、私は旅行が好きで以前は色々な国を訪れていましたが、結婚を境に難しくなっていました。この度は、このような恵まれた機会のもと、再び異国を旅したいと思っています。今後の皆さんとの交流が楽しみです。よろしくお願いいたします。

はじめまして。長岡京市在住の山下です。夫と三人の子供の五人家族です。主人はイギリス出身で、20年前に日本に移り住みました。現在は高校の数学教員をしております。主人の趣味の一つとして、自転車があり、時間がゆるせば一人でサイクリングにいらしています。また、天体観察、ライダー操縦、音楽と多趣味です。一方、私は旅行が好きで以前は色々な国を訪れていましたが、結婚を境に難しくなっていました。この度は、このような恵まれた機会のもと、再び異国を旅したいと思っています。今後の皆さんとの交流が楽しみです。よろしくお願いいたします。



山口晋子さん (神戸市)

吉良さんに去年 初めて総会フェスタに誘って頂きました。金山さんから写真を見ながら 色々説明して頂き、楽しそうな活動の様子のお話を聞きました。海外旅行が大好きで いろいろな国の文化や歴史をもっと知りたいと思っています。F.F.は 外国の方々との交流があると聞いてこれから皆様と一緒に色々な体験をさせて頂ける事を楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

吉良さんに去年 初めて総会フェスタに誘って頂きました。金山さんから写真を見ながら 色々説明して頂き、楽しそうな活動の様子のお話を聞きました。海外旅行が大好きで いろいろな国の文化や歴史をもっと知りたいと思っています。F.F.は 外国の方々との交流があると聞いてこれから皆様と一緒に色々な体験をさせて頂ける事を楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

奈良町ウォーキングツアー



名ガイドの
川村さん

11月20日、少し肌寒い中22名が参加されました。コースは、10時近鉄奈良駅集合→徳融寺→誕生寺→御霊神社→元興寺観音堂→庚申堂→あしびの郷でランチ→元興寺→十輪院

奈良町は旧元興寺の境内に位置し、元は飛鳥にあった法興寺(蘇我馬子の建立)に由来する由緒あるお寺です。この界限は

古い町並みが残り、景観を生かしたしゃれたお店が増えていまで奈良の漬物などの料理を頂きました。ランチ後は元興寺へ。世界遺産にも登録されており国宝の建物や飛鳥時代以降の屋根瓦も見所です。また中世以降の庶民の信仰を集めた、智光曼荼羅や資料館を見学して当時の



極楽浄土への願いを感じてもらえたと思います。

旅の終わりは十輪院です。昭和初期に来日したドイツ人建築家ブルーノ・タウトが「奈良に来たら小規模だが非常に簡素優美な十輪院を訪ねてその美を觀賞し」と述べており、私のお気に入りのお寺です。また、石仏龕も大変珍しく皆さん興味津々で見学されました。朝から夕方まで丸一日のツアーでしたが、奈良町を堪能して頂けたと思います。

(川村 剛)



2020年主な年間スケジュール

2020年の年間スケジュールが総会で発表されました。詳細は総会資料をご覧ください。同好会は、英語と手芸を委員会の日に行いますが、英語・手芸の割り振りは未定です。合計年間10回開催予定です。この他にも、随時親睦会を検討しますので、その際はご案内します。

月	主要行事	月	主要行事
1月	総会・新年会(19日)	7月	委員会・同好会 渡航説明会(19日)
2月	委員会・同好会 ニュースレター67発行(16日)		ニュースレター68発行
3月	World Friendship Day 企画(1日:京都・宝鏡寺)	8月	委員会・同好会 渡航勉強会(16日)
	委員会・同好会 受入ホスト説明会(15日)	9月	ベルジアンコーストクラブ渡航(初旬)
4月	ノーザン・イリノイクラブ受入 (5日-12日)		委員会・同好会 渡航報告会(20日)
	委員会・同好会 受入報告会(19日)	10月	日本大会(熊本)(4-5日)
5月	委員会・同好会(17日)		委員会・同好会(18日)
6月	中部ブロック会議(14日:名古屋)	11月	委員会・同好会 ニュースレター69発行(15日)
	委員会・同好会(21日)		総合フェスタ(23日)
		12月	委員会、忘年会(20日)

World Friendship Day 2020

宝鏡寺(人形寺)と応仁の乱 巡り



島原太夫の舞と貴重な雛人形を見ます。途中、応仁の乱に関わる場所も巡ります。ランチは「花の御所跡」です。どうぞふるってご参加下さい。

開催日 3月1日(日)

集合 9:50 JR京都駅1階中央口

解散 14:30 地下鉄今出川駅

参加申し込みは、朝倉まで

朝倉清美 takao-kiyomi_7864@kcn.jp

締め切りは、2月20日(水曜日)です。





リレー随想

FFOと私（3）森本吉彦さん

2002年、私はメーカーの某社を退職しました。62歳でした。暫くゴソゴソしていましたが、妻の学生時代の同級生のご主人がFF奈良クラブの会長と判明。その縁でFFOに入会しました。2005年1月でした。私は現役時代、1970年代にジュネーブに1年、1980年代にパリで3年4ヶ月、1990年代にシカゴで2年の駐在経験がありましたし、出張ベースでは中国は勿論アジア諸国もよく知っていましたので、外国&外国人に特段の違和感を持っていませんでした。あれから15年、10回以上の受け入れと渡航を体験しました。言うまでもないことですが、ビジネスは「切った・張った」の勝負事。かたやFF活動はfriendship(友情・友愛)を基盤にした市民活動です。「一宿一飯の仁義」という言葉がありますが、これは人種・国籍・年齢を超えた真理だとつくづく思います。想えば、2008年から大阪クラブの会長を6年間、顧問を2014～15年の2年間、FF中部日本ブロックの代表を2013年から15年の3年間務めました。皆様のご協力のお蔭で大役も大過なく果たせました事、改めて厚く御礼を申し上げます。写真は、2012年10月にハンガリーに渡航した際、ブダペストのオペラ座前で撮ったものです。

(森本吉彦)

USAノーザンイリノイクラブから 15人のアンバサダーがやってきます

年号が令和になって最初の受け入れはアメリカのノーザンイリノイクラブです。イリノイ州最大都市シカゴより北部の幾つかの都市に住む4組のカップルと5人の女性及びオハイオ州デイトンクラブの1組のカップルが、先に東京クラブと一週間交流した後、4月5日に来阪し、12日迄滞在されます。

趣味や経歴はバラエティーに富んだ一行ですが、皆さん日本文化や日本の人たちと直接触れ合うことに大きな関心と期待を持っています。自らのクラブをFriendship Force Flexibleと呼んでいるようで、気軽に接する事が出来ると思いますので、多くの皆様のご参加を得て、共に彼らの期待に応えたいと思います。

(HC:佐藤、SHC:木原、吉良)



AC:

Dean and Marlene DiBrito

ホスト：池田・宗廣

生駒朋己・真美

HC:

佐藤さん



交換スケジュール	
4月 5日 (日)	東京から来阪
4月 6日 (月)	大阪ツアー
4月 7日 (火)	フリーデー
4月 8日 (水)	京都ツアー
4月 9日 (木)	奈良ツアー
4月10日 (金)	地域デー
4月11日 (土)	フェアウェルパーティー
4月12日 (日)	伊丹空港から離日



Marsha Temple
池内



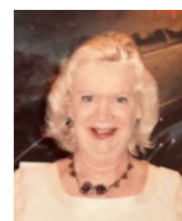
Jeanne Minorini
萬野



Christine & Scott Oliver
朝倉隆夫・清美



Mary Lou Balazs
大下



Nancy Braham Homor
岩田



Natalie F. Tiernan
江本



Cathy & Art Barnes
森本吉彦・篤子、山本



Cheryl & Lee Sachnoff
宮城、石本勤武・志奈江



Barbara Lynne Cool
佐々木・今井



Thomas John Senior
佐々木・今井

FF大阪クラブの現状と課題

1) FF大阪クラブ執行部の体制充実

具体的には新委員の補充採用です。昨年まで15名の委員でしたが3名の退任と松香さんの急逝で11名体制でのスタートとなりました。特に最近入会された会員にも委員に参画していただき、新たなクラブ運営に協力して頂きたいのです。そのために年の途中でも随時委員となっていたいただけるよう会則も改めました。

2) 新会員の入会増

昨年は入会者が9名(復会2名含む)ありました。現会員からの地道な勧誘、総合フェスタでのPR等があつてこそその結果であり、各位の努力に感謝します。これからも「人の輪」をテコにした会員増にご協力ください。

3) Active会員の増加

さらに前進するためには、56名の一般会員の皆様がいかに”Active会員”になって頂くかです。”Active会員”とは、会の運営・行事等に積極的に参画する会員のことです。そのために「何をすべきか」を執行部も考えていますが、一般会員の皆様からも積極的な提言をお願いします。

1版 第0122号 MASA新聞 2020年(令和2年)1月6日 曜日 ©MASA新聞社 2020 日刊

ポジティブ パワフルを絵に描いた人生

90を下回ると緊急度が高いと医師から言われていた血液中の酸素量が80以下を示す。徐々に下がっていく酸素量。更に60台にまで低下。担当医師に電話

最後まで 命の強さを見せた



FF大阪ニュースレター担当として活躍した松香正俊氏が令和2年1月3日午後3時31分、膵臓癌のため岡山市の自宅にて死去。72歳。

松香正俊 逝く 72歳

自身の希望であった家で最期を過ごし、苦しまず楽しく人生を送りたいとの想い。更に、考えてもいなかった東京に暮らす娘、婿、孫そして大親友のO氏、総勢10名に囲まれてのラストとなった。



令和1年6月 金沢への家族旅行

「午前中に看取ることになるかもしれないので、ご家族の方が見守ってあげて下さい」と告げられた。それが感謝の気持ちで伝え、熱く濃い時間が続いた。しかし、その後、生命力の強さを見せた正俊氏。駆け付けた佐藤医師により酸素発生器を大容量のものに変更すると、90を超える状態をキープ。1月2日、酸素量が安定しているだけでなく、トイレへの移動から、更に抱えられながらも自らの足で歩き、ベッドからワメートル離れた、大好きな庭が見えるリビングまで移動する程の底力を発揮。しかし、その後夕方になると急変し、酸素量が再度、60台にまで減少。呼吸の様子もいつもとは異なり、またしても別れを覚悟する。感謝を伝えると、苦しい中でも頷く場面もあった。また、妻照子が「まーちゃん」と呼びかけると「そうですよ」と反応する一コマも、苦しうに息をしつつも、「おかあさん」と発する姿には、妻照子氏への大きな愛を感じたと家族は語る。

涙を流しながら、全員が声をかける中、次第に妙な空気に包まれる。「あれ？いびきかいてない？」大きないびきをかきながら熟睡し始めて「同安堵。そして「コントみたい」と笑い合った。翌1月3日。痛みのパロメーターと化した肩間のしわは消え、穏やかな顔の深い眠りが続いた。酸素量の安定は続いていたが、呼吸の様子が変化。午後3時前、大親友のO氏が到着するのを待っていたかのように、到着後ほどなく、息を引き取った。昨年2月に病気が発覚してからは、苦しみが病と闘ってきたが、最期は穏やかに、家族や友人に見守られながら、そして、自身の想い通り好きな自宅までこれ以上ない程のカタチで往生となった。

2020年(令和2年)

1月6日 月曜日

家族とともに

発行所 MASA新聞社

電子版MASA新聞デジタル <https://www.masanews.jp>



きょうのてんき

6日の岡山地方の天気は正俊氏の旅立ちに相応しい晴天となるでしょう。

松香さんを偲んで

ニュースレターの編集長として活躍された松香正俊さんが新春早々の1月3日にご逝去されました。

2013年に入会され、FF大阪の発展のためにご尽力いただきました。

2017年にはニュージーランドのネイピア渡航のACとして重責を果たされました。

心からご冥福を祈りいたします。

1年弱の闘病生活を支えてこられた照子夫人と3姉妹の心温まる手作りの新聞を添付しますので、ご覧ください。

編集後記

新春早々盟友を失う悲しみでスタートしましたが、大阪クラブも新体制で臨む新たな一年。松香編集長から責任者を引き継ぎ、会員の皆様に「FFOの今」を届け、会員が一体感をもって活発な活動をしていけるよう、ニュースをお届けします。4月にはNイリノイの受け入れ交換もあります。みんなで楽しみましょう (木原)

編集発行 フレンドシップフォース大阪クラブ
発行日 2020年2月16日 第67号
事務局 〒573-0032枚方市岡東町1-10
金山忠夫 Tel&Fax 072-846-4435
kanayama573@gaia.eonet.ne.jp
ホームページ担当 飛岡文夫
<http://ffosaka.pro.tok2.com/>
編集人 木原利幸 佐藤啓一 細井八千代
長谷部純子 山田多津美 岩田幸子